



熱心にアドバイスを受ける受講者

館林織物新作求評会を開催

館林織物連合(協)

1月20日、館林市・三の丸芸術ホールにおいて、館林紬(つむぎ)を紹介する「館林織物新作求評会」を開催した。

館林紬とは、鎌倉時代に生産が始まったとされる木綿の織物。



楽しみにしていた人々が集う

赤や紺を主体とした色合い豊かな縞模様と木綿織による独特の風合いが特徴で、昨年8月に館林市の日本遺産「里沼」の構成文化財に追加された。



紹介コーナーで歴史を学ぶ来場者

会場では着物や反物のほか、紬を使用した日用雑貨やインテリアが並び、館林紬の歴史を紹介するコーナーも設置され、来場者の目を楽しませていた。

消費税インボイス制度と電子帳簿保存法改正について学ぶ

東群馬環境整備(協)

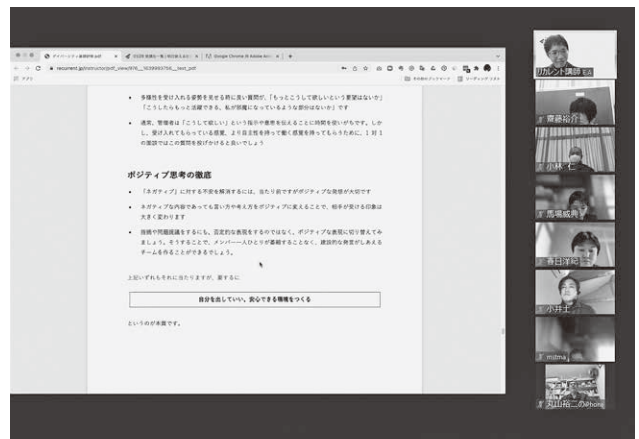
1月27日、みどり市商工会において「消費税インボイス制度と電子帳簿保存法改正」について、福田公認会計士事務所代表・福田秀幸氏よりアドバイスを受けた。

福田氏は、インボイス制度の開始及び電子帳簿保存法改正による実務への影響について説明。対応するためには業務フローの見直しやシステムの変更が必要となるが、ペーパーレス化といった業務効率化に転換するチャンスと捉えるとよいと取組姿勢に対する考え方を示した。

ダイバーシティ経営を学ぶ

群馬県葭蓐原料商工業(協)

1月28日、「ダイバーシティ経営について」と題して、株式会社リカレント・アーンワインエリカ氏を講師にオンライン講習会を開催した。



コロナ対策としてZoomを活用した講習会

受講者は、『ダイバーシティ』、『アンコンシャスバイアス』の基本的な考え方について学習。多様性を互いに受け入れることにより、多様な人材が個性を活かして働くことができる職場環境の整備の仕方について説明を受けるとともに、自社の状況などの意見交換も行われた。